

2019年2月14日

各 位

会 社 名 第一生命ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 稲垣 精二
(コード番号：8750 東証第一部)

2019年3月期 第3四半期決算補足資料 (第一フロンティア生命保険株式会社分)

2018年度第3四半期報告

第一フロンティア生命保険株式会社（社長 武富 正夫）の2018年度第3四半期（2018年4月1日～2018年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	6 頁
4. 四半期損益計算書	……	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	10 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	11 頁
7. 特別勘定の状況	……	12 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	12 頁

以上

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区分	2017年度末	2018年度 第3四半期 会計期間末	前年度末比
個人保険	231,579	292,253	126.2
個人年金保険	498,429	503,646	101.0
合計	730,008	795,900	109.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

・新契約

(単位：百万円、%)

区分	2017年度 第3四半期 累計期間	2018年度 第3四半期 累計期間	前年同期比
個人保険	44,151	72,348	163.9
個人年金保険	95,584	84,412	88.3
合計	139,735	156,760	112.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

(2) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	421	2,914,275	539	127.8	3,606,014	123.7
個人年金保険	844	4,704,366	925	109.6	4,874,964	103.6
団体保険	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	2017年度 第3四半期累計期間				2018年度 第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数		金額			
		新契約	転換による純増加		前年同期比		前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	75	523,999	523,999	-	127	168.9	852,785	162.7	852,785	-
個人年金保険	94	466,941	466,941	-	125	131.8	574,108	123.0	574,108	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	162,743	3.0	222,200	3.4
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	4,024	0.1	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	464,480	8.5	522,544	8.0
有価証券	4,701,518	86.1	5,653,573	86.2
公社債	1,210,923	22.2	1,322,057	20.2
株式	-	-	-	-
外国証券	3,291,518	60.3	4,146,583	63.2
公社債	3,285,168	60.2	4,134,565	63.0
株式等	6,349	0.1	12,017	0.2
その他の証券	199,077	3.6	184,933	2.8
貸付金	-	-	-	-
不動産	-	-	84	0.0
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	127,435	2.3	160,264	2.4
貸倒引当金	△5	△0.0	△5	△0.0
合計	5,460,196	100.0	6,558,661	100.0
うち外貨建資産	3,552,440	65.1	4,537,765	69.2

（注）不動産については建物の金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区分	2017年度末					2018年度 第3四半期会計期間末					
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益			
			差益	差損				差益	差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	3,654,359	3,769,152	114,792	134,863	20,071	4,507,244	4,640,049	132,805	170,125	37,320	
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	1,014,320	1,044,833	30,513	36,623	6,109	1,097,843	1,134,312	36,468	41,509	5,041	
公 社 債	311,958	325,496	13,537	14,243	706	293,986	305,804	11,817	12,313	495	
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	509,060	516,235	7,175	12,490	5,315	629,428	643,574	14,146	18,691	4,545	
公 社 債	509,060	516,235	7,175	12,490	5,315	629,428	643,574	14,146	18,691	4,545	
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	189,300	199,077	9,776	9,863	87	174,428	184,933	10,504	10,504		
買入金銭債権	4,000	4,024	24	24	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	4,668,679	4,813,985	145,305	171,486	26,181	5,605,087	5,774,361	169,274	211,635	42,361	
公 社 債	1,197,386	1,271,024	73,638	76,847	3,208	1,310,239	1,383,735	73,496	76,773	3,276	
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	3,277,993	3,339,858	61,865	84,750	22,884	4,120,419	4,205,692	85,272	124,357	39,084	
公 社 債	3,277,993	3,339,858	61,865	84,750	22,884	4,120,419	4,205,692	85,272	124,357	39,084	
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	189,300	199,077	9,776	9,863	87	174,428	184,933	10,504	10,504		
買入金銭債権	4,000	4,024	24	24	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額

該当事項はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区分	2017年度末					2018年度 第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益			四半期 貸借対照表 計上額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
金 銭 の 信 託	464,480	464,480	Δ 10,467	3,805	14,272	522,544	522,544	4,202	4,845	642

- (注) 1. 本表記載の時価相当額の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算出した価格によっています。
2. 差損益には当期の損益に含まれた評価損益を記載しています。

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	四半期貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	464,480	Δ 10,467	522,544	4,202

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2017年度末 要約貸借対照表 (2018年3月31日現在)	2018年度 第3四半期会計期間末 (2018年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		171,963	231,145
買入金銭債権		4,024	-
金銭の信託		464,480	522,544
有価証券		6,765,295	7,430,047
(うち国債)		(561,774)	(525,399)
(うち地方債)		(11,349)	(21,918)
(うち社債)		(637,799)	(774,738)
(うち外国証券)		(3,305,183)	(4,159,309)
有形固定資産		281	298
無形固定資産		5,503	7,187
再保険貸		56,274	62,385
その他資産		66,871	91,425
貸倒引当金		△ 5	△ 5
資産の部合計		7,534,687	8,345,027
(負債の部)			
保険契約準備金		7,110,390	7,851,696
支払準備金		12,524	16,588
責任準備金		7,097,865	7,835,108
再保険借		166,033	204,465
その他の負債		83,312	92,160
未払法人税等		5,692	-
リース債務		127	86
その他の負債		77,493	92,074
価格変動準備金		14,340	18,146
繰延税金負債		8,568	10,211
負債の部合計		7,382,645	8,176,679
(純資産の部)			
資本金		117,500	117,500
資本剰余金		67,500	67,500
資本準備金		67,500	67,500
利益剰余金		△ 54,903	△ 42,909
その他利益剰余金		△ 54,903	△ 42,909
繰越利益剰余金		△ 54,903	△ 42,909
株主資本合計		130,096	142,090
その他有価証券評価差額金		21,944	26,257
評価・換算差額等合計		21,944	26,257
純資産の部合計		152,041	168,347
負債及び純資産の部合計		7,534,687	8,345,027

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2017年度	2018年度
		第3四半期累計期間	第3四半期累計期間
		(2017年4月1日から 2017年12月31日まで)	(2018年4月1日から 2018年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		1,415,295	1,520,124
保険料等収入		1,076,925	1,401,396
(うち保険料)		(934,571)	(1,329,776)
資産運用収益		338,363	118,721
(うち利息及び配当金等収入)		(88,312)	(110,962)
(うち金銭の信託運用益)		(-)	(4,202)
(うち売買目的有価証券運用益)		(-)	(1,341)
(うち有価証券売却益)		(3,761)	(1,525)
(うち金融派生商品収益)		(14,032)	(-)
(うち特別勘定資産運用益)		(158,825)	(-)
その他経常収益		6	6
経常費用		1,365,442	1,496,103
保険金等支払金		514,143	528,667
(うち保険金)		(32,620)	(46,582)
(うち年金)		(107,568)	(203,670)
(うち給付金)		(41,395)	(49,690)
(うち解約返戻金)		(126,227)	(98,037)
(うちその他返戻金)		(3,948)	(4,911)
責任準備金等繰入額		784,685	741,306
支払備金繰入額		1,026	4,063
責任準備金繰入額		783,658	737,242
資産運用費用		19,159	159,888
(うち支払利息)		(2)	(4)
(うち金銭の信託運用損)		(8,420)	(-)
(うち売買目的有価証券運用損)		(7,448)	(-)
(うち有価証券売却損)		(2,624)	(1,142)
(うち金融派生商品費用)		(-)	(8,550)
(うち特別勘定資産運用損)		(-)	(66,803)
事業費		41,664	57,802
その他経常費用		5,789	8,438
経常利益		49,852	24,021
特別損失		3,049	3,806
固定資産等処分損		0	0
価格変動準備金繰入額		3,049	3,806
税引前四半期純利益		46,803	20,214
法人税及び住民税		16,707	8,220
法人税等合計		16,707	8,220
四半期純利益		30,095	11,993

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2018年度第3四半期会計期間末

1. デリバティブ取引のうち通貨スワップ取引の決済時に発生する収益又は費用を為替差益又は為替差損としておりましたが、金融派生商品収益又は金融派生商品費用とする方法へ変更しております。この変更は、マーケット環境の変化に対応するために通貨スワップ取引の主たる利用目的を変更し、経営成績をより適切に表示するために行ったものであります。この結果、前第3四半期累計期間の四半期損益計算書における「資産運用収益」のうち「為替差益」としていた3,188百万円は「金融派生商品収益」として組み替えております。
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、162,108百万円であります。
3. 金融商品に係る四半期貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	231,145	231,145	-
(2) 金銭の信託	522,544	522,544	-
(3) 有価証券	7,430,047	7,562,852	132,805
① 売買目的有価証券	1,788,490	1,788,490	-
② 責任準備金対応債券	4,507,244	4,640,049	132,805
③ その他有価証券	1,134,312	1,134,312	-
資産計	8,183,737	8,316,542	132,805
デリバティブ取引			
① ヘッジ会計が適用されていないもの	△ 15,625	△ 15,625	-
デリバティブ取引計	△ 15,625	△ 15,625	-

(注) デリバティブ取引には、金銭の信託および外国証券（投資信託）内において実施しているものを含んでおります。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については「△」を付して表示しております。

金融商品の時価の算定方法は、次のとおりであります。

①現金及び預貯金

預貯金はすべて満期のないものであり、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

②金銭の信託

有価証券は「③有価証券」に記載のとおりであります。また、デリバティブ取引は「④デリバティブ取引」に記載のとおりであります。

③有価証券

債券は取引所等の価格によっており、投資信託は基準価格によっております。

④デリバティブ取引

為替予約取引の時価については、決算日の先物相場を使用しており、通貨スワップ取引、金利スワップ取引およびクレジット・デフォルト・スワップ取引の時価については、割引現在価値法により算定した価額によっております。トータル・リターン・スワップの時価については、決算日の参照指数により算定した価額によっております。先物取引等の市場取引の時価については、取引所における最終価格によっております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、個人保険・個人年金保険（円貨建・短期）及び個人保険・個人年金保険（円貨建・長期）としていた小区分を統合し、個人保険・個人年金保険（円貨建）としております。これは、個人保険・個人年金保険（円貨建・短期）に区分される商品の販売停止による責任準備金のデュレーションの短期化に伴い、ALM運用の効率化の観点から、適切なデュレーション・コントロールを行うことを目的としたものです。この結果、小区分は次のとおりとなります。

- ①個人保険・個人年金保険（円貨建）
- ②個人保険・個人年金保険（米ドル建）
- ③個人保険・個人年金保険（豪ドル建）
- ④個人保険・個人年金保険（ニュージーランドドル建）

ただし、一部保険種類・保険契約を除く。
なお、この変更による損益への影響はありません。

(四半期損益計算書関係)

2018年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は6,483,128円48銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	72,210	12,207
キャピタル収益	88,251	112,669
金銭の信託運用益	-	4,202
売買目的有価証券運用益	-	1,341
有価証券売却益	3,761	1,525
金融派生商品収益	14,032	-
為替差益	70,457	-
その他キャピタル収益	-	105,600
キャピタル費用	102,109	94,737
金銭の信託運用損	8,420	-
売買目的有価証券運用損	7,448	-
有価証券売却損	2,624	1,142
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	8,550
為替差損	-	82,260
その他キャピタル費用	83,615	2,783
キャピタル損益 B	△ 13,857	17,931
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	58,353	30,139
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	8,500	6,117
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	8,500	6,117
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 8,500	△ 6,117
経常利益 A + B + C	49,852	24,021

(注) 1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアーズ・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	268	2,783
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	83,347	△ 105,600

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれております。

	2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	-	105,600

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	2017年度 第3四半期累計期間	2018年度 第3四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアーズ・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	268	2,783
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	83,347	-

4. 変額個人年金保険にかかる最低保証リスクの軽減を目的としてデリバティブ取引（金銭の信託、外国証券（投資信託）による運用を含む）を行っております。金銭の信託運用損益、売買目的有価証券運用損益には、当該取引によるものが含まれております。

5. 2018年度より、デリバティブ取引のうち通貨スワップ取引の決済時に発生する収益又は費用を為替差益又は為替差損から、金融派生商品収益又は金融派生商品費用とする方法へ変更しております。この変更を反映させるため、2017年度第3四半期累計期間におけるキャピタル収益のうち為替差益としていた 3,188百万円は、金融派生商品収益として組み替えております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2017年度末	2018年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	472,720	488,206
資本金等	130,096	142,090
価格変動準備金	14,340	18,146
危険準備金	121,982	128,100
一般貸倒引当金	5	5
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	27,461	32,821
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	183,277	170,959
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	Δ4,443	Δ3,917
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	164,541	197,663
保険リスク相当額 R_1	79	80
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	-	-
予定利率リスク相当額 R_2	39,633	53,806
最低保証リスク相当額 R_7	19,145	12,742
資産運用リスク相当額 R_3	100,967	125,355
経営管理リスク相当額 R_4	4,794	5,759
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	574.5%	493.9%

- (注) 1. 2017年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条および平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2018年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。
2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		56,994		44,249
個人変額年金保険		2,017,819		1,742,184
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,074,814		1,786,434

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	54	441,301	54	432,769
合計	54	441,301	54	432,769

(注) 個人変額保険の保有契約高には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	624	3,663,591	605	3,430,256

(注) 1. 個人変額年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 個人変額年金保険の保有契約高には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当事項はありません。